

一般社団法人 日本言語聴覚士協会総会・第13回日本言語聴覚学会のご案内

大会テーマ 言語聴覚療法の専門性を追求する

平成24年6月15日(金)、16日(土)の両日、福岡市の福岡国際会議場において第13回日本言語聴覚学会を開催いたします。大会テーマは、「言語聴覚療法の専門性を追求する」といたしました。具体的には、「チームアプローチを必要とする国民的課題の中で言語聴覚療法、言語聴覚士の専門性を追求する」ということです。特に、シンポジウムではこのテーマに沿って摂食・嚥下障害、認知症、発達障害の領域を取り上げました。また、今回の震災を経験し、大規模災害における言語聴覚士の役割についても取り上げました。これらの領域における言語聴覚療法、言語聴覚士の専門性が明確になることを期待しています。

参加いただいた方がさらに質の高い臨床ができるような、そして新たな交流が生まれる学会となるように準備をしています。たくさんの皆様がご参加くださいますようお願い申し上げます。

会 期：平成24年6月15日(金)、16日(土)

会 場：福岡国際会議場 ☎812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1

会 長：深浦順一(国際医療福祉大学 福岡リハビリテーション学部 言語聴覚学科)

学会ホームページ：<http://www.congre.co.jp/jaslht2012/>

参加費：会員、準会員：1万円、学生：5千円、非会員：1万3千円

*当日受付にて参加費を納入の上、名札(領収書兼参加証)をお受け取りください。なお、この参加証は生涯学習プログラムの修了証申請の際に必要となりますので、紛失しないよう保管してください。

*学生参加者は、学生証をご提示ください。

【企画プログラム】

■特別講演：「言葉を操る脳の仕組み」

岩田 誠先生(東京女子医科大学名誉教授)

■教育講演Ⅰ：「聴覚障害児の現状―感覚器障害戦略研究から―」

福島邦博先生(岡山大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科教室講師)

■教育講演Ⅱ：「脳機能画像に基づいた経頭蓋磁気刺激療法と集中的言語療法による失語症患者へのアプローチ」

安保雅博先生(東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座教授)

■シンポジウムⅠ：「摂食・嚥下障害における言語聴覚士の専門性の追求」

座長：長谷川賢一先生(東北文化学園大学医療福祉学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻)

「リスク管理における言語聴覚士の役割」

羽飼富士男先生(慶應義塾大学病院リハビリテーション科)

「回復期リハビリテーションにおける専門性と課題～チームの中での言語聴覚士の役割」

森 淳一先生(湯布院厚生年金病院リハビリテーション部)

(裏につづく)

「維持期リハビリテーションにおける専門性と課題～在宅リハビリテーションを中心に」

山口勝也先生(在宅総合ケアセンター元浅草 たいとう診療所)

■シンポジウムII：「認知症における言語聴覚士の専門性の追究」

座長：飯干紀代子先生(九州保健福祉大学保健科学部言語聴覚療法学科)

「プロローグ、認知症の理解のために」

本村 暁先生(医療法人社団 翠会 行橋記念病院)

「介護老人保健施設での実践～言語聴覚士の専門性と他職種間連携」

上杉由美先生(医療法人社団 清新会 介護老人保健施設ピースプラザ)

「介護療養型病床での実践～コミュニケーション障害の評価と支援」

吉森美紗稀先生(医療法人 猪鹿倉会 パールランド病院)

■シンポジウムIII：「発達障害児の早期発見、早期対応における ST の役割」

－他職種から見た言語聴覚士－

座長：足立さつき先生(聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科)

「一人一人の発達に寄りそう母子保健」

仲谷美樹先生(浜松市健康医療部健康増進課母子グループ)

「言語聴覚士が地域でできること～ニーズを掘り起こす」

池田泰子先生(聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科)

「発達障害児の早期発見・早期対応～療育の立場から」

松本知子先生(社会福祉法人ひかりの園 園長)

「作業療法士と言語聴覚士との協働作業について～それぞれの視点」

伊藤伸寿先生(聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部作業療法学科)

■シンポジウムIV：「大規模災害への対応」

座長：立石雅子(目白大学保健医療学部言語聴覚学科)

「避難所において、言語聴覚士は何かできるかー東日本大震災ボランティアで見たことー」

原田浩美先生(聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科)

「災害派遣対応で感じた言語聴覚士の想い(仮題)」

相澤裕介先生(宮城県リハビリテーション支援センター)

「東日本大震災における岩手県での被災地支援ー取り組みの現状と課題」

矢吹裕哉先生(岩手県言語聴覚士会)

「私たちが災害医療でしておく、守ること」

西田香利先生(医療法人 川村会 くぼかわ病院リハビリテーション科)

* 託児所を開設します。詳細はホームページでご確認ください。

* 学会翌日の6月17日(日)に同じ会場の福岡国際会議場で生涯学習プログラムの基礎講座2講座、専門講座3講座を開催します。詳細は協会ホームページ(<http://www.jaslht.or.jp/>)でお知らせいたします。

【事務局】

☎831-8501 福岡県大川市榎津 137-1

国際医療福祉大学 福岡リハビリテーション学部 言語聴覚学科 為数哲司

TEL/FAX : 0944-89-2165 e-mail : jaslht2012@congure.co.jp